

(様式2)

学校関係者評価報告書

愛媛県立内子高等学校小田分校
学校番号 (33)

評価実施日	令和7年2月18日(火)		
委員	氏名	所属等	備考
	銚岩 晃	寺村自治会長	地域住民
	成田 尚哉	内子町教育委員	地域有識者
	泉 徹	内子町商工会副会長	地元企業
	井上 陽子	小田中学校教頭	地域中学校
	泉 景介	P T A会長	保護者

評価・提言等	提言等に対する改善方策等
<p>1 今年度の最終評価について</p> <p>(1) 学校経営</p> <p>どの評価項目も肯定的な評価の割合が高く、安定した学校経営が進められている。生徒一人一人が充実した学校生活を送れている様子であり、今後も継続して取り組んでいただきたい。ホームページやメディアを活用し、学校の教育活動を全国に発信している。また、地域行事にも積極的に参加しており、地域発展にも貢献している。地域との交流を大切にしながら、学校魅力化の更なる推進を図っていただきたい。</p> <p>(2) 学習指導</p> <p>小規模校の良さとして一人一人を大切にした個別指導の学習を行っており、今後も熱心に取り組んでいただきたい。家庭学習において、目標3時間に対して約83分となっている。読書離れも見受けられる。保護者の理解・協力を求めながら、授業等の工夫でカバーしていただきたい。寮生については、寮での時間の使い方にも注意を払う必要がある。</p> <p>(3) 生徒指導</p> <p>粘り強く指導を行った結果、改善が見られた。個人の良いところは伸ばしてあげてほしい。また、他の地域からの生徒も多く、生活習慣の違いがあったり精神的に多感な時期であったりするので大変だと思うが、生徒が小田分校で良かったと思えるように引き続き健全育成に努めていただきたい。皆勤率は昨年度に比べて少しだけ良くなった。親元を離れて寮生活をしている生徒が多くなっているが、生徒が安心して学校生活を送ることができるようきめ細かな生徒指導をしてほしい。</p> <p>(4) 進路指導</p> <p>小田分校の一番の魅力は、個に応じた指導の充実にあると感じている。小規模校ならではの強みを生かし、個に応じた指導やキャリア教育の充実等、実のある指導に努め、進学・就職のサポートをしてほしい。進路指導は丁寧にやっていただいているが、人生を大きく左右することにもつながるので、個人の適性等を見極めて慎重に対応していただきたい。</p>	<p>生徒が将来の夢や目標に向かって努力を続け、生き生きとした学校生活を送ることができるよう、教育活動の充実や地域連携の強化を図り、学校魅力化推進に努めていきたい。また、入学者確保に向けて特色ある学校づくりに努めるとともに、地域みらい留学や学校ホームページ等の様々な手段を用いて、学校の教育活動や生徒が活躍する姿を県内外に発信していきたい。</p> <p>習熟度別講座編成や少人数指導による「分かる授業」を目指した学習指導を継続するとともに、与える課題の精選や提出方法の工夫等により、学習習慣の定着に向けて更に取り組むたい。また、ICT機器の活用やデータの蓄積を行いながら業務効率化を図りつつ、充実した教科指導を行っていきたい。</p> <p>安心して学校生活を送ることができるための規律指導と生徒の実態に応じた支援等の更なる充実を目指し、教職員、保健室、S L A、保護者が情報交換を密にし、つながることで、相談しやすい環境や体制を整備する。その上で、自己肯定感を高めながら生徒の長所を最大限に引き出す指導や支援をしていきたい。寮生の増加により、人員配置など町からのサポートも手厚くなってきた。引き続き生徒が心身ともに健康な状態で寮生活を送ることができるよう、内子町とも連携を図りながらサポートを強化していきたい。</p> <p>小規模校ならではのきめ細かな指導は継続して行い、生徒の特性を生かすことができるキャリア教育を更に充実させていきたい。また、多様化する受験方法に対応するため、一人一人に進路先の情報提供や多様な選択肢を示すことができるよう努めたい。職場見学やインターンシップ、外部講師によるガイダンスの機会等を活用し、生徒の適性を理解し、意欲や可能性を最大限に引き出せるよう、生徒と共に考える進路指導に努めたい。</p> <p>地域イベントへの参加を通して、生徒に社会の形成者としての自覚を持たせ、地域の活性化に貢献できる人材の育成を図っていきたい。</p>
<p>2 その他(本校教育全般について)</p> <p>高校生が積極的に地域イベントに参加し、地域とのつながりを更に強めていくことで、学校魅力化に加えて地域の活性化にも努めていただきたい。</p>	